

請願第6号

通級指導担当教員・特別支援非常勤講師の増配置に関する請願

1 要 旨

全ての子供たちを温かく受け入れ、支援を必要としている子供たちに行き届いた教育を保障するために、通級指導担当教員や特別支援非常勤講師の増配置を実現するよう求める。

2 理 由

インクルーシブ教育が進むにつれ、小中学校の通常学級における学習障害や注意欠陥多動性障害、自閉症との診断を受けた子供たちの在籍数はますます増加している。福井県においても、この数年、通常学級に在籍し、特別支援学級に通級している子供たちは394名、426名、553名、567名と年々増加している。

しかし、担当する教員の数は昨年度28名、今年度29名とたった1名の増加である。単純計算すると、担当教員1名で学年も支援の方法も違う子供たちを19.6人指導することになる。

子供の数に対して担当教員の数が大変少ないのが現状である。知識や対応の仕方を習得した通級指導担当教員及び特別支援非常勤講師の増配置が必要である。

3 提 出 者

福井の教育をよくするための県民連合

連合福井 会長 山岸克司

福井県PTA連合会 会長 田本憲恭

公益財団法人青少年育成福井県民会議 会長 山崎幸雄

一般社団法人福井県子ども会育成連合会 会長 中西美和子

福井県退職教職員会 会長 奥本明義

福井県教職員組合 執行委員長 中谷忠裕

4 紹 介 議 員

野田富久、山本正雄、西本正俊、細川かをり、西本恵一、井ノ部航太

5 受 理 年 月 日

平成27年11月18日